



図書館だより

大阪市立港中学校図書館
第 3 8 号
平成 26 年 1 月 10 日(金)発行
担当：寺田・前田・比夫見・本田先生
(文責：本田〔司書教諭〕)



新年あけましておめでとうございます！

3 学期がスタートしました！今年度の冬休みはいつもよりも短かったですが…たくさん本を読むことができましたか。

昨年も港区役所をはじめ国語科の先生たちとボラティアさんの協力で1年生対象で「えほんひろば」を開催しました。小学生の時と違い、めっきりと読む機会がなくなった絵本。そんな絵本も1ページ1ページをじっくりと読んでみると…**絵本の世界の楽しさ**を再確認できるハズ！図書館の絵本は**くつろぎスペース**にあります。新しく「**英語でよめる絵本**」も入ってきました。『はらべこあおむし』『スイミー』…

港中学校図書館にも絵本をはじめ、新しい本が続々と入ってきます！

ぜひ、図書館へ本・絵本を読みに来てみてください！

3 学期スタート



新しい年がすばらしい
一年でありますよう
お祈り申し上げます
2014 年 元旦



にゃんぱうら



比夫見 高志先生 のおすすめ本！

『風の軍師 黒田官兵衛』

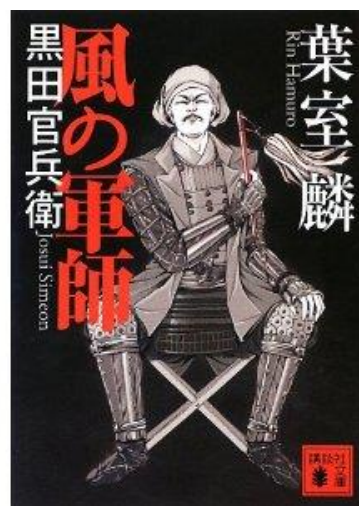
葉室麟 著 (講談社文庫)

図書館には本当の多くの本があります。みなさんからのリクエストで購入した本も非常に多いです。私は**本の選定**をする時いろいろ悩むのですが、私のポイントは「**話題性**」です。「芥川賞」「直木賞」「本屋大賞」など様々な文学賞を受賞した作品もその**選定ポイントの一つ**です。それ以外に考えているのは、テレビドラマの原作です。先月には「**倍返し!**」という流行語にもなった池井戸さんの作品も入庫しました。

今回紹介する本は、今年の大・河ドラマの主人公である「黒田官兵衛」を中心に据えた歴史小説です。ただし、ドラマの原作ではありません。ドラマの原作とは違う角度で物語が進んで行くので、本を読みながらドラマを見ると面白さが倍増します。黒田官兵衛が主人公の作品はほかにもたくさんあるので、歴史に興味のある人、好きな役者が出ているので見ようと思っている人は、ほかの本も読んでみてください。

(黒田官兵衛が出てくる主な小説：司馬遼太郎著『播磨灘物語』、菊池寛著『黒田如水』、火坂雅志著『軍師の門』など)

他にも**映画の原作**などもあります。みんなにもなじみのあるハリーポッターは辞典もあります。映像と原作とで世界観を広げてみましょう。



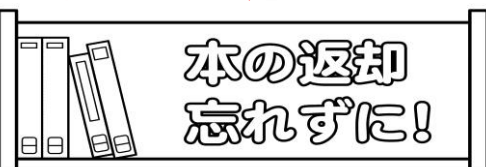
図書館からの おねがい



図書館の本を**半年以上借りたまの**港中生がたくさんいます。

その本を**借りて読みたい**と思っている港中生もたくさんいます。

「**港中生みんなの本**」です！



「防災とボランティアの日」

【平成7(1995)年 1月17日(火) 午前5時46分52秒】

港中生のみなさんが生まれる数年前の出来事になりますが、この日がどんな日だったか知っている人はいますか。

それは、兵庫県淡路島付近を震源とした「阪神・淡路大震災(M7.3/震度7)」が発生した日です。神戸市や西宮市、芦屋市など兵庫県南部の地域を中心とする地域を襲い、6434人もの犠牲者を出し、約10万4900棟が全壊、約14万4000棟が半壊など大きな被害が出ました。電気・ガス・水道・鉄道などのライフライン被害が非常に大きく、ほとんどが長期間機能しませんでした。大阪でも震度4を記録しました。その被害の様子は、世界中に衝撃を与えました。

今後、大阪市を震源とした地震が発生すると港区でも震度6強～弱を観測すると予測されています。また、津波や河川の氾濫、液状化現象も起こりやすいと予測されています。港区内には、海拔0m以下の場所がいくつかあります。

そこで、日頃から災害について考えてほしいと思い、図書館にも防災の本を入れてあります。2011年3月11日には、東日本大震災が発生しました。自然災害は、いつ起きるかわかりません。じっくりと考えてみてください。

ちなみに、**広域避難場所**は「**八幡屋公園**」ですが、**港中学校も避難場所**です。



(写真：毎日新聞社)



(写真：毎日新聞社)

(写真：海上保安庁)



たくさんの写真や図があり、ふと疑問に思ったことを調べるのにピッタリ！50音順になっているので調べやすいです。

*** 事典等は貸出できません**

朝日新聞が2012年9月から2013年3月まで月1回連載した「災害大国 迫る危機」が本になりました。地域ごとに詳しく書かれています。ちなみに大阪には「上町断層帯」があるそうで地震規模はM7.5程度を予想しているそうです。



東日本大震災の地震発生直後…津波が日本へ押し寄せた時の様子は全国各地へテレビを通して伝わったはず。常に余震が発生し、交通機関は終日乱れ、帰宅できない人たちで都心はあふれていました。大変でした…

新しい本が入りました！

NEW



【図書館開館日】

月・水・金曜日

☆ 昼休み ☆ 放課後 ☆

詳しくはカレンダーを見てね！